

# 特集 視察受け入れ から見える富士市

～ 他市議会等から多くの議員が来富しています～

富士市議会では、市の事業や議会の取り組みについて、全国の自治体議会の行政視察を受け入れています。視察の際は、市内で宿泊や食事をしていただくなど、市内経済への貢献をお願いした上で、可能な限り受け入れています。

特に近年では、富士市産業支援センター（f-Biz）の取り組みやユニバーサル就労推進事業の取り組み、災害対策及びトイレトレーラーの取り組みについての視察が多くなっており、本市がこれまで進めてきた取り組みが高く評価されている結果だと思われま

す。今回の特集では、本市が他自治体からどのように評価されているか、議員行政視察の受け入れ状況から見ていきます。

## 富士市産業支援センター f-Biz

### 概要

平成20年8月に開設された富士市産業支援センター（f-Biz）では、農林水産業、製造業、サービス業など、産業の垣根を超えて、製品開発や販路開拓、経営戦略、マーケティング等の課題、起業に対する相談のほか、各種セミナーの開催など総合的なサポートを実施しています。

### 注目

毎年、相談件数は増加しており、f-Bizのアドバイスから多くのヒット商品が生まれ、相談者の期待に応えています。

その成果は国からも注目されており、f-Bizをモデルにした産業支援センターが全国各地で開設されています。



## ユニバーサル就労推進事業

### 概要

平成29年4月に「富士市ユニバーサル就労の推進に関する条例」が施行され、ユニバーサル就労推進事業がスタートしました。

ユニバーサル就労の基本理念は、さまざまな理由で働きたくても働くことができない状態にある方でも、本人の個性や意欲に合わせて多様な働き方をつくり出し、社会を構成する一員としてみずからの意思により社会経済活動に参加することです。

### 注目

取り組みの初めから議会の有志による議員連盟が行政と協働し、議員発議により条例が提案された点も、他議会から関心を持たれています。

また、行政としてユニバーサル就労に取り組む事例は、富士市が全国初であるため、他の自治体からも非常に注目されています。



## 災害対策及びトイレトレーラー

### 概要

本市では以前から、南海トラフ大地震などへの備えとして行っている災害対策に関する視察を受け入れてきましたが、平成29年度にクラウドファンディングという手法で、全国から寄附を募り、平成30年に災害時の移動式トイレであるトイレトレーラーを導入しました。最近では災害対策とトイレトレーラーを組み合わせた視察を多く受け入れています。

### 注目

トイレトレーラーは少しでも多くの自治体で導入することにより、期待される効果が得られるため、視察の希望には積極的に対応しています。

また、広く周知するため、市内の祭りやイベントで活用するほか、豪雨災害等を受けた自治体へ要請により派遣し、実績を積み重ねています。



## “富士市発” 中小企業支援を全国に!

平成20年8月、富士市で誕生した富士市産業支援センターf-Bizは、国が「目指すべき支援モデル」と明確に位置づけるなど、最も注目されている中小企業支援センターです。

市町村議会議員の視察は年々増加し、日経BP総研のウェブサイトに「新・公民連携最前線」が実施した全国自治体・視察件数ランキング2019の人口規模別ランキング（10万〜30万人未満）で第9位に入りました。

視察の背景として目立つのが、現在全国25都市で展開しているf-Bizモデルの支援施設を自分のまちにもつくることを目的としたものです。視察の増加とともに、今後さらに多くの市町村が富士市発の中小企業支援に取り組むことになるでしょう。

富士市産業支援センター  
f-Bizセンター長  
小出 宗昭さん



## 平成30年度視察受入実績

視察項目	件	人
富士市産業支援センター f-Biz	25	191
ユニバーサル就労推進事業	9	33
災害対策及びトイレトレーラー	6	43
議会基本条例に基づく事業	4	40
消防指令センター	2	29
ふじさん青春マイレージ	2	13
その他	14	93
計	62	442

## 令和元年度視察受入状況

(令和元年11月30日現在)

視察項目	件	人
富士市産業支援センター f-Biz	12	110
ユニバーサル就労推進事業	6	47
災害対策及びトイレトレーラー	6	41
富士川楽座	2	15
その他	7	36
計	33	249